

株式会社大木 健康経営宣言

2025 年 10 月 1 日

株式会社大木はヘルスケア産業を支える一員として、従業員の健康を企業価値の源泉と捉え、健康経営を推進します。

女性特有の健康課題（フェムケア）を含む多様な健康課題への理解と支援を深め、誰もが安心して働ける環境づくりに努めます。

柔軟な働き方や生活習慣改善支援を通じて、心身ともに健やかな職場文化を育み、社会に貢献できる組織を目指します。

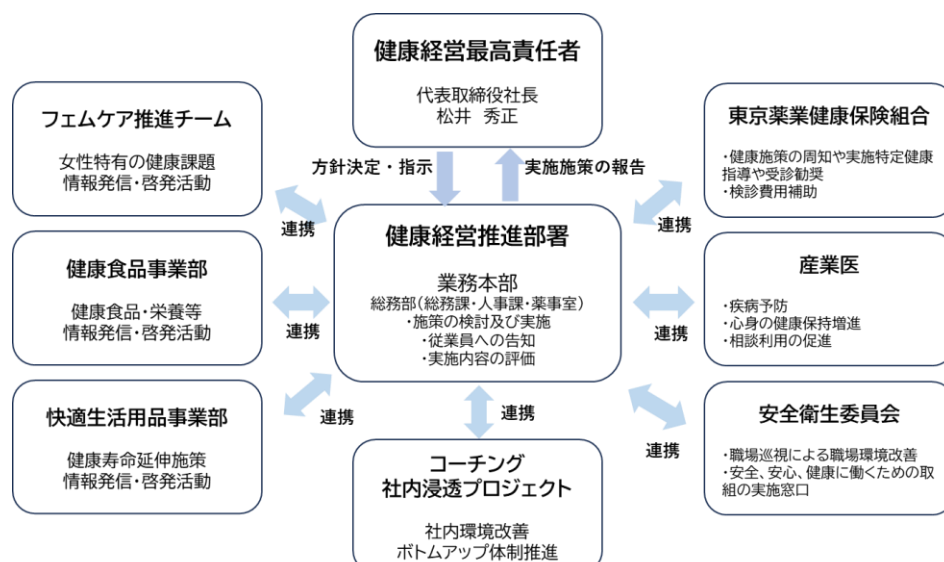
従業員一人ひとりの健康と向き合いながら、未来に誇れる企業文化と制度を築いてまいります。

株式会社大木
代表取締役社長執行役員
松井 秀正

■健康経営でめざす姿（4つの柱）

- ① 「自律的に健康を守る社員」の育成
従業員一人ひとりが自身の健康に関心を持ち、予防・改善に主体的に取り組む文化を醸成する
- ② 「働きやすさと健やかさの両立」
心身の健康を支える制度や環境を整備し、安心して長く働ける職場づくりを推進する
- ③ 「健康を通じた組織の活性化」
健康施策を通じてコミュニケーションや協働を促進し、組織全体の活力と生産性を高める
- ④ 「地域・社会に開かれた健康企業」
健康経営の取り組みを社外にも発信し、地域社会や取引先との信頼関係を築く企業姿勢を確立する

■推進体制



■健康への取り組み

【方針】

- ① 健康診断再検査受診率の向上
- ② フェムケア支援体制の整備
- ③ 健康意識向上のための社内施策

【施策】

健康診断再検査受診率の向上…従業員の疾病予防と早期発見を促進するため、再検査受診勧奨を強化します。

フェムケア支援体制の整備…女性の健康課題への理解を深め、セルフケア休暇の取得を後押しすることで、社内全体のリテラシー向上を目指します。

健康意識向上のための社内施策…産業医と連携したココロやカラダの健康課題を相談できる環境を整えます。

■健康関連の数値

I 健康診断の結果	2024年度	II 健康診断の結果 ※ 40歳以上を対象に集計	2024年度
一般定期健康診断	748人	(a) 適正体重維持者率	62.5%
精密検査受診率	38.3%	(b) 喫煙率	26.5%
特定健康診査実施率	85.1%	(c) 運動習慣者比率	28.6%
特定保健指導実施率	18.0%	(d) 「睡眠により十分な休養が取れている人」の割合	49.8%
有所見者に対する保健指導（対象人数212人）	7.5%	(e) 飲酒習慣者率	18.9%
		(f) 血圧リスク者率	1.7%
		(g) 血糖リスクと考えられる人の割合	0.6%
		(h) 糖尿病管理不良者率	1.9%